

平成 23 年（2011 年）6 月那霸市議会定例会

個人質問発言通告書（1日目）

平成 23 年 6 月 21 日（火）

※1人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	安慶田 光男 (自民・無所属 連合)	1 教育行政について 2 那霸市土地開発公社について	<p>本市立小中学校の児童生徒の校内暴力行為について伺う</p> <p>(1) 暴力行為とはどのようなものがあるか</p> <p>(2) 過去 3 年間の暴力行為の発生状況と訴訟に至ったケースの件数について伺う</p> <p>(3) 全県の暴力行為が発生した際の学校の対応を伺う。また、2008 年の事件に対する学校側の対応は、マスコミ報道のとおりか伺う</p> <p>(4) 暴力行為（いじめを含める）をなくすための今後の対策について伺う</p> <p>(1) 設立の目的、年月日、規模について伺う</p> <p>(2) 設立より平成 22 年度までに公社が取り扱った面積及び買い取り価格、市に売却した価格と面積を伺う</p> <p>(3) 塩漬け時代より脱却した要因は何か</p> <p>(4) 平成 22 年度の公社の決算内容と規模について伺う</p> <p>(5) 今後の方針について伺う</p>

【答弁を求める者】

市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成23年6月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	野原嘉孝 (公明党)	1 防災計画について 2 生活保護行政について 3 学校統廃合問題について 4 真嘉比遊水地の管理について	<p>(1) 市は自主防災組織をどのように位置づけているか、また、その現状と今後の取り組みについて伺う</p> <p>(2) 防災訓練の種類と実施状況、地域における災害弱者の参加・対応はどうなっているか</p> <p>(1) 本市の生活保護の状況を伺う（平成20～平成22年度の世帯、人員、保護率）</p> <p>(2) 生活保護世帯の居住状況について</p> <p>(1) 「子どもの幸せ」が教育の目的であるとの視点に立った「チャイルドファースト」の考え方について当局の見解を伺う</p> <p>(2) 久茂地小学校、前島小学校の統廃合に関して住民説明会のこれまでの取り組みと主にどのような意見が出ているか伺う</p> <p>(1) 遊水地内及びその周辺の草刈り・清掃、駐車場の管理などに対応しているか</p> <p>(2) 真嘉比川（上流池横付近）において悪臭が発生し苦情があることがあるようだが、何が原因か、また、どのように対処しているか伺う</p>
【答弁を求める者】			市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成23年6月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	唐真弘安 (自民・無所属 連合)	1 観光行政について 2 環境行政及び道路管理について 3 識名霊園について	<p>昨日12月定例会において、首里城の入園料は全国のお城の入園料の中で、断トツに高く、800円は県民所得最下位に鑑みると納得のいくものではないと訴えたが、今回は首里城はこれ以上首里城の管理を国の管理にしておくと、那覇市民の心に「この城は日本国の城で、那覇市にある県民の城ではない」というイメージになってきている。戦後66年たち、日本復帰から39年たった今、国は速やかに首里城の管理運営を那覇市に譲渡して頂きたい 当局はどう考えるか。答弁を求める</p> <p>国道330号バイパス通りの古島インターの中間点より、安里方面への南側は沖縄県の管理で、浦添方面への北側は日本国(日本政府)の管理責任があるのだが、国も県もお互いに遠慮して譲り合っているのか、「草ぼうぼう」の状態では近隣に住む市議会議員として、もう「我慢の限界」なので強く訴える。市は県や国に働きかけて、我が物類の雑草どもを退治してもらいたい</p> <p>(1) 従来と違って、霊園管理担当部署はどうなっているか (2) 今後の取り組みについて説明を求める (3) 指定管理者による運営はまだ先のことか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成23年6月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	花城正樹 (民主党)	1 南洋群島慰靈祭について 2 行政財産使用について 3 姉妹・友好都市について 4 「住み開き」について 5 県花デイゴについて	<p>(1) 本市として、市議会にも積極的に呼びかけながら、4年に1度でも南洋群島沖縄県人戦没者慰靈祭に参加してはどうか。見解を伺う</p> <p>(2) 尊い命を亡くされた多くの沖縄県出身者のみたまを慰めるためにも、来年も供花を続けてはどうか</p> <p>本市中学校において</p> <p>(1) 駐車使用料徴収導入時前年のタクシー使用料総額と、平成21・22年度との差額は幾らか問う</p> <p>(2) 現在、公用車は何台配置しているのか伺う</p> <p>日本国内の都市や、ゆかりある海外の都市と姉妹・友好都市を結ぶメリット・デメリットを伺う</p> <p>翁長市長をはじめ、関係部長が「住み開き」を始め、率先して地域コミュニティを形成していくことは、明るい街づくりに繋がると思うが、見解を伺う</p> <p>(1) 本市には、公園や街路樹などに活用されているデイゴは何本あり、デイゴヒメコバチの被害で枯れ木になっているのは何本あるか問う</p> <p>(2) デイゴヒメコバチを駆除する薬剤の購入費用について</p>

【答弁を求める者】

市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（1日目） 平成23年6月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	山川 泰博 (民主党)	1 外国人観光客の受入れ態勢について 2 長期未着手 都市計画道路について 3 たばこ特別 税法見直しについて 4 奥武山陸上 競技場兼サッカーフィールドについて	<p>(1) 外国人観光客の入域状況を伺う（米国、中国、台湾、韓国人などの過去3年間実績と今後の目標値）</p> <p>(2) 外国人観光客に快適な旅をしてもらうための本市の取り組みと今後の課題を伺う</p> <p>(3) 市内の企業や商店街に対し、外国語講座を開く考えはないか伺う</p> <p>(4) 中国で広く利用されている銀聯（ぎんれん）カードとは何か。また端末の設置状況を伺う</p> <p>(5) 県内の両替所の設置状況と課題を伺う</p> <p>(1) 今年度から見直しガイドラインに基づき、地域への説明会を行うとの議会答弁があつたが、進捗状況を伺う</p> <p>(2) 今年度に固定資産税評価見直し作業があるが、住民説明など行わないか伺う</p> <p>たばこ特別税法の見直しについて昨年の議会で訴えたが、取り組みの進捗状況を伺う</p> <p>奥武山陸上競技場兼サッカーフィールド建設について 今年度の取り組み状況を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成23年6月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	仲松 寛 (自民・無所属 連合)	1 災害、防災 行政について	<p>地震・大津波対策について 去る3月11日、14時46分に発生した東日本大震災は、予測を超えた大地震となり、建物の崩壊、損壊、火災を招いたとともに、沿岸域及び内陸まで大津波が押し寄せ、多くの尊い命が失われ沿岸域では壊滅的な被害を被った</p> <p>5月31日に公表した警察庁のまとめによると、この大震災による死者は1万5,281人、行方不明者は8,492人、10万2,200人が避難生活を余儀なくされている</p> <p>また同庁の調べによると東日本大震災で被害が大きかった岩手、宮城、福島の3県で検視を終えた遺体の92.5%の死因が水死と判明した</p> <p>この結果、逃げ遅れて津波に巻き込まれるなどで水死した方がほとんどであるとの実態が明るみとなり、大津波の恐ろしさが改めて浮き彫りとなつた</p> <p>琉球大学工学部の仲座教授によると、最大10メートルを超えたとされる東日本大津波と同等の大津波が沖縄本島に押し寄せた場合、那覇市をはじめ県内多くの市街地が水没するほか、内陸深く入り込み一部本島を横断する恐れもあると指摘している</p> <p>地震・大津波対策について那覇市はどのような対応を行ったか、以下伺う</p> <p>(1) 那覇市沿岸及び河川地域に対して、どのような警戒体制を行ったか伺う</p> <p>(2) 災害時に助けが必要なお年寄りや障がい者等、「災害時要援護者」への避難対策は、どのように行ったか伺う</p> <p>(3) 学校現場での津波発生時の緊急対応は、どのように行ったか伺う</p> <p>(4) 地域及び学校現場における津波想定訓練は、どのようにになっているか伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 観光行政について	<p>(5) 防災計画及び防災マップの見直しが指摘されているが、どのような対応を図るのか伺う</p> <p>中国人観光客に対する数次査証（ビザ）について</p> <p>政府は東日本大震災の影響で落ち込んだ観光需要回復を図るために、今年7月1日から沖縄県を訪問する中国人観光客に限定して、有効期間内なら何度でも使用することが可能な数次査証（ビザ）を発給することを決定した</p> <p>観光関連業界から、巨大市場である中国人観光客を沖縄に呼び込む絶好の機会との期待も大きいが、数次ビザについて伺う</p> <p>(1) 中国人観光客に対する数次ビザとはどのようなものか伺う</p> <p>(2) 県は観光需要対策などで約41億円の補正予算案を決定し、県議会6月定例会に提出する。その内、中国人観光客誘致などのための観光宣伝誘致強化費約19億円が計上されている</p> <p>那覇市としても中国人観光客誘致活動に力を入れるべきであると思慮するが、翁長市長の見解を伺う</p>
		3 高齢者福祉行政について	<p>養護老人ホームについて</p> <p>65歳以上で環境上や経済的理由等で、居宅での養護が厳しい低所得高齢者のセーフティネットである養護老人ホームは、市町村が窓口となって措置入所を決める仕組みとなっている</p> <p>その運営費は2004年度までは市町村が措置した分の2分の1を国庫補助金とし、残り2分の1を県、市町村が負担していたが、2005年度以降は一般財源化されている。そこで次の事項について問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(1) 那覇市における養護老人ホームの定員数と待機者数、またその措置費は一般財源から幾ら支出し、1人当たりの費用はいくらか伺う</p> <p>(2) 養護老人ホームの需要動向はどうなっているか伺う</p> <p>(3) 2010年度は入所判定委員会を開いていないが、その理由について伺う</p>
【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長			

個人質問（1日目） 平成23年6月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	宮里光雄 (改革クラブ)	1 東日本大震災に対する本市の対応について 2 台風1号及び2号の被害について 3 道路行政について 4 沖縄都市モノレールの停止事故について	<p>(1) 職員派遣の実績及び成果について、当局の見解を伺う</p> <p>(2) 今後、どのような支援を展開する予定があるのか、当局の見解を伺う</p> <p>(1) 本市における被害状況について、説明を求める</p> <p>(2) 台風接近時の当局の体制及び対応について、説明を求める</p> <p>(3) 道路上に散乱した街路樹の撤去及び公園等の樹木の処理に要した期間と経費について、説明を求める</p> <p>(1) 通行の妨げとなる道路上の凹凸、または不具合について、発見から確認、そして対策までの工程について説明を求める</p> <p>(2) 今後も迅速な対応が求められると考えるが、当局の見解を求める</p> <p>原因の究明と今後の対策について、当局の説明を求める</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長</p>

個人質問（1日目） 平成23年6月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	湧川朝渉 (日本共産党)	1 学童クラブの土曜日開所に対する補助金の不払いについて	<p>2010年度の学童クラブの土曜日開所に対する補助金の不払いについて、以下、当局の見解と対応を問う</p> <p>(1) 那覇市は放課後児童健全育成事業費（要県補助額調査票）をいつ県に提出し、その際、学童クラブの数と土曜日開所（開所日数加算）は何日と提出したのか</p> <p>(2) 沖縄県は放課後児童健全育成事業市町村内訳（いわゆる予算の内示書）をいつ那覇市に内示し、その際、学童クラブの数と土曜日開所（開所日数加算）は何日と記載されているのか</p> <p>(3) 那覇市は沖縄県の内示を受けて、2010年度の放課後児童健全育成事業費等をいつ県に提出し、その際、学童クラブの数と土曜日開所（開所日数加算）は何日と提出したのか</p> <p>(4) 2月の県の内示の際、学童クラブの数が市の提出した43カ所ではなく、40カ所になっていることに対して、文書において訂正の申し入れを行うべきではなかったのか</p> <p>(5) 那覇市は、県に提出した6月以降、土曜日開所の全ての実績に対応できるように、県に口頭や文書で、補正予算を組むように要請したか</p> <p>(6) 土曜日開所したのに、補助金が削減された学童クラブは何カ所で、その総額は幾らか、その責任はどこにあるのか、不足分は支払うべき</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 津波・地震等の防災対策について	<p>(1) 横浜市が行っているように、地震の際、地盤の液状化の可能性が高いと想定される地域の「液状化マップ」を作成し、市民にその対策を周知すべき。当局の見解を問う</p> <p>(2) 全ての避難所や保育所、社会福祉施設、津波緊急避難協力ビルや避難経路図が夜間や停電の時でも、その所在が見えるように、太陽光や風力等の発電で照明を確保すべき。当局の見解を問う</p> <p>(3) 全ての避難所（公園、小中学校、幼稚園、公民館）や保育所、病院、社会福祉施設等、また全ての公共施設の耐震診断を行い、必要な施設については、早急に耐震補強を行うべき。当局の見解を問う</p>
<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、教育長、関係部長</p>			

個人質問（1日目） 平成23年6月21日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	宮國 恵徳 (そうぞう)	<p>1 ドッグラン（犬の運動場）の公共施設整備について</p> <p>2 東市営住宅跡地について</p>	<p>(1) 飼い主の皆様にとって犬は大切なパートナーである。そんな犬たちに、本市で楽しく暮らせる環境をつくることも行政の責任である ドッグランは飼い主の皆様が愛犬とともに楽しみ、また飼い主同士が親交を深める場所としても最適である。飼い主の皆様とともに「人と犬の共生社会」をつくっていく上で自治体公設のドッグランの建設は必要である。ドッグラン内は犬を開放し、自由に遊ばせることが可能であるため、愛犬家の中では一日も早い整備が切望されている 市内の公園にドッグランが必要であると考えるが、当局の考え方を伺う</p> <p>(2) 平成20、21、22年3年間の市内の犬の登録数について伺う</p> <p>(1) 東市営住宅は既に解体され、現在はフェンスで囲まれた状態になっている 当局の説明で全序的に利活用の要望を確認し那覇市経営アクションプランや財政状況を踏まえて、市で利用するか、また民間へ売却処分するか、二者択一しなければならないと説明を受けた。そこで、本市で利用が見込めなければ早めに売却することで、その収益を本市の厳しい財政状況の改善の一助とすべきと考えるが、当局の考え方を伺う</p> <p>(2) フェンスで囲まれた跡地の中に車が数台駐車しているが、誰でも、とめていいものなのか、現状を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 紙おむつ専用ごみ袋無料配付について	<p>ごみを有料化している本市において、紙おむつは可燃ごみと一緒に有料袋に入れていることから乳幼児や要介護者のいる世帯には大きな負担になっているようである</p> <p>そこで、そうした世帯に紙おむつ専用のごみ袋を生産し無料で配付することは可能か、当局の見解を伺う</p>
【答弁を求める者】			関係部長